

RIKKYO

NIIZA

2022



立教新座中学校・高等学校

RIKKYO

NIIZA

2022

YO

SCHOOL GUIDE 2022

NIIZA

22



SPIRIT OF RIKKYO NIIZA

明確な答えや解決策を見出しづらい社会問題が数多く発生する現代に必要なのは、多様な価値観や背景を持つ人々と協働し課題解決に取り組む力。立教新座中学校・高等学校は、建学の精神である「キリスト教に基づく人間教育」のもと、限りなく自由な環境の中で、自ら問い、考えながら世界の人々と「共に生きる力」を備えたグローバルリーダーを育成します。

ここは、
自由の学び舎

SPiRiT 1

MAKE YOUR WORLD LARGER.

自分と向き合い、問いながら、
世界を広げる自由な学び

何に興味があり、何を学びたいのか。
考え、判断し、選択する

多種多様な選択科目の中から受講科目を選んだり、
校外研修の行先を選んだり、自ら考え、判断する教育
プログラムを展開しています。学校生活において、
幅広い選択肢から判断し、選ぶことのできる「自由さ」
の中で独自の学びや研究テーマを見つけるだけで
なく、自らの選択や行動に責任を持つ「自律」の姿勢も
同時に養います。こうした選択の機会を何度も経験
し、自分の行動に対する振り返りを積み重ねることで、
自分にとってふさわしい道を見つけていきます。

自由

興味・関心を追求し、
自ら選び、自ら学ぶ

+

自律

自分の選択や行動に
責任を持つ

SPiRiT
1

MAKE YOUR
WORLD
LARGER.



伸ばしたいスキルに合わせて、自ら授業を選択

英語 2

中学 3 年

中学3年の「英語2」では「聞く、話す、読む、書く」のうち特に伸ばしたい分野を選択し、ネイティブ教員による授業で英語力を高めていきます。
ニュース記事や動画を用いてディベートを行う「SS」、英会話や物語を聞き取る「Listening」、自分自身の考えを英語で表現するスキルを学ぶ「Writing」、英文を正しく読解する能力を鍛える「Reading」、基礎力を養い実践に生かす方法を学ぶ「B」。5つの選択科目の中から自分で受講科目を選択します。

※「B」のみ日本人教員による授業

科目一覧

SS (帰国生向け)
Listening
Writing
Reading
B (基礎力を養う)



中学3年
野平 憧英

得意な英語をさらに伸ばせる
ハイレベルな環境で、挑戦を続けたい

決められた教科書がないSSクラスでは、英語で学びたいことを自分たちで考えて授業を作ります。英検2級を取得し英語力には自信がりましたが、ネイティブの先生の正確な発音や会話のスピード感に驚きました。自分の課題は発音だと感じ、スキルアップのために授業中の雑談も英語で行うようにしています。今後は留学にも挑戦して、英語をさらに使いこなせるようになりたいです。

80講座から“自分の学び”を 発見する

高校3年からは、必修の選択科目のほかに「自由選択科目」の履修が始まります。文学作品や歴史を深く研究する講座、学力補強を目的にした講座、複数教科を横断的に学ぶ講座、立教大学の教員による講座など、特徴ある約80種類の講座の中から、自分の興味や将来の目標に応じて講座を選択。学問や研究に対する意欲を高め、卒業後につながる「自分だけの学び」を深めていきます。

▶ 詳細はP.17

科目例

京都論	国際関係の研究	生命倫理と人権
経済思想の研究	ラテン語	スペイン語
化学特講	情報音楽入門	メディアとジャーナリズム
環境生態学	リーダーシップ入門	豊かな人生を切り開く リーダーシップ

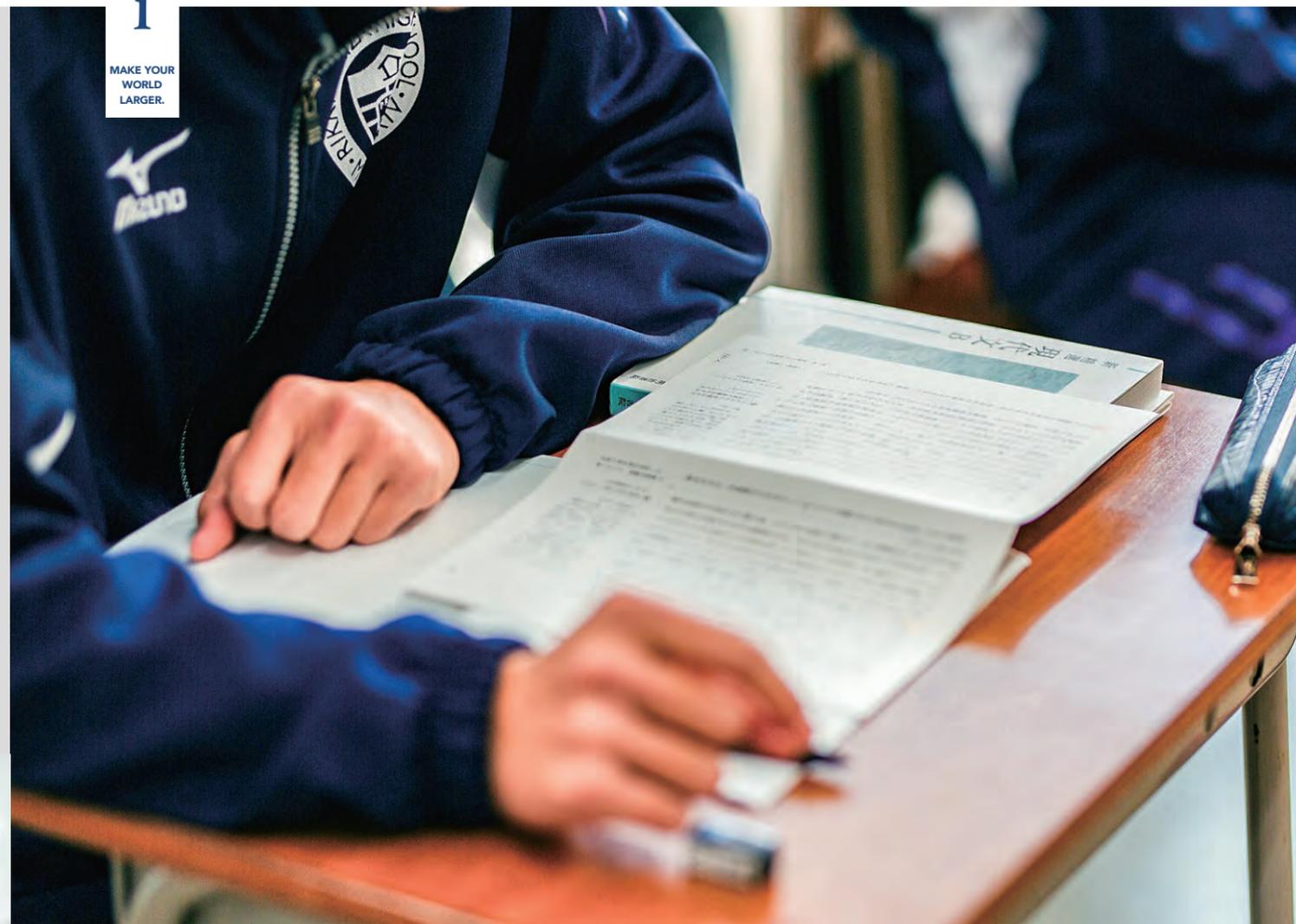


立教大学
経営学部
千葉 海翔 (2020年度卒業)

心理学の視点から異文化理解を学び 多様性を尊重する姿勢が身に付いた

大学生生活や将来に役立つ4講座を履修しました。「異文化コミュニケーションと心理学」の授業では、立場や考え方が異なる人と向き合い、他者を受け入れ理解する姿勢が身に付いたと思います。講座を履修しなかった週1回の空き時間は自習や卒業研究論文の執筆などに活用。自分に必要なことを見極め、目的意識を持って学ぶことができました。

READ MORE



卒論を執筆し、“興味”を“研究”に変える

卒業研究論文

—
高校

総合的な学習の一環として卒業論文を執筆します。高校2年の3学期からテーマ設定や資料収集に取り組み、指導教員のもとで推敲を重ね、1年間をかけて論文を完成させます。自らの興味を深く掘り下げ、研究として成立させることで、研究能力と自己表現能力の向上を促すだけでなく、問題意識を持って生活すること、物事に対する批判的な視点を身に付けることにもつながります。

▶ 詳細はP.17

2020年度テーマ例

ドミノの転倒波速度モデリング
モーダルシフトと鉄道貨物輸送の将来性 ～物流危機は追い風か～
マレーシアにおける経済成長の分析 ～イスラムビジネス拡大による「高所得国参入」について～



立教大学
経営学部
高木 裕太郎 (2020年度卒業)

研究テーマを多角的に見る経験を通して 養われた論理的思考力

地元ひとり焼肉専門レストランができたことをきっかけに、「ソロ活」市場の課題点と新たなビジネスチャンス进行分析。文献調査や専門家への取材、店舗での設備調査も実施し、「ソロ活」のあいまいな定義を可視化しました。一つのテーマを多角的な視点で見つめたことで、自分の考えを論理立てて言語化する力が磨かれたと感じています。

READ MORE



SPIRIT 2

BE A GLOBAL LEADER.

グローバル社会を共に生きるための
新たな時代を担うリーダーシップ

世界中どこでも、誰とでも
発揮できる力を身に付ける

グローバルリーダーとは、高い語学力がある人や、集団を率いる力のある人ではありません。多様な価値観や背景を持つ人々が集まる場において、一人ひとりの良さを見つけ、チームの行動に発展させていく力。こうした力こそが、新しい時代を他者と生きるグローバルリーダーには求められます。立教新座では、国際交流プログラムとリーダーシップ教育を通じて、深い教養とコミュニケーション能力、問題解決力などを身に付け、主体的に行動できる人間の育成を目指しています。

グローバル体験

海外体験

異文化交流



一人のカリスマが
チームを引っ張る

一人ひとりが主体的に
問題解決に取り組む

立教新座で学ぶリーダーシップ

国籍や文化が異なる人々との
垣根を越えるグローバルリーダーへ

SPIRIT

2

BE A
GLOBAL
LEADER.



「共に生きる力」を育てる

LEADERSHIP

自分の強みを発揮し、 仲間と共にゴールを目指す

自分の能力を生かして、周りに働きかけながら人と人をつなぐ「これからの」リーダーシップを身に付け、発揮するため、授業や部活動を通したさまざまなプログラムを実施しています。

自由選択科目



大学教員が担当する「リーダーシップ入門 自己&他者理解」と「豊かな人生を切り開くリーダーシップ」の2講座を開講。コミュニケーション能力やコーチングなど、誰もが持つべきリーダーシップを磨きます。

リーダーシップ研修



リーダーシップ教育の支援を行う企業や、立教大学経営学部と連携し、部活動において必要とされるリーダー像や、目標の設定と相互フィードバックについて学びます。

その他プログラム

- 校外学習(中学3年)
- 卒業生による講話会
- リーダーズミーティング
- フォローアップ研修
- 立教大学「立教GLP特別聴講生制度」

Student Voice



高校3年
森井 皓一

一人ひとりのリーダーシップを 引き出す力が身に付いた

リーダーシップ研修に参加し、チーム全員がリーダーシップを発揮するためには、まずは相手を知らることが大切だと気がきました。部長を務める空手道部でも、一人ひとりが積極的に発言できる雰囲気づくりを行いました。後輩も遠慮せず意見を言えるようになり、チームに活気が生まれています。

READ MORE



校内で、海外で、 グローバルな視野を育む

授業で英語力・英会話能力を身に付けるだけでなく、養った語学力を試し、海外の文化や価値観の違いを体感するために、海外研修や留学制度、留学生と交流する機会を豊富に用意。生徒の多様なニーズに応えています。海外の人々との交流を通じて、自分自身を知り、グローバルに物事を考えられる広い視野を身に付けるほか、他者を知り、世界中のどんな人とも共に生きる力を育てます。



高校3年
田邊 慶一郎(ブライトン・グラマースクールに1年間派遣留学)

自ら行動を起こし 目指す道を切り開く力が身に付いた

留学先は日本人やアジア人が少なく最初は不安でしたが、悲観せずとにかく人に話しかけることを心掛けました。学校では分かっていることもあえて周りの生徒に質問して交流のきっかけづくり、ホストファミリーとも夕食の時間に自分のことや日本について英語で会話をしました。英語力の向上に加えて積極的に行動する姿勢が身に付き、留学に挑戦して良かったと感じています。



(海外体験・多文化理解)

1年間の長期留学や2週間から1カ月の短期語学研修、4カ月のワンタム留学など、さまざまな海外研修や留学プログラムを実施。国際的な視野を養うための機会を幅広く提供しています。また、留学生の受け入れなど、校内でも国際交流できる機会を多く設けています。

語学研修



アメリカ・サマーキャンプ
(中学3年対象/約2週間/夏休み)
アメリカ・カリフォルニア州のキャンプ場でアウトドア活動をして過ごします。

2019年度参加者数 **17**名



オーストラリア短期留学
(高校1～3年対象/約3週間/夏休み)
現地校に通い、現地の生徒と同じ授業を受けながら実践的な英語力を養います。

2019年度参加者数 **24**名



英国サマースクール
(高校1～3年対象/2～3週間/夏休み)
イギリスの語学学校で、授業やアクティビティを通して語学や文化を学びます。

2019年度参加者数 **20**名



ギャップイヤー留学
(高校3年対象/約1か月/進路決定後2～3月)
高校3年の進路決定後、留学ビザを取得してアメリカの語学学校に留学します。

2019年度参加者数 **17**名

ワンタム留学制度



(高校2年対象/約4か月/9～12月)
イギリスの公立高校「コリアーズカレッジ」で現地生徒と共に授業を受けるプログラムです。高校2年の9月から12月の留学期間は休学扱いとなり、留学後は同年年の3学期から復学できます。

2020年度よりスタート

教科が実施する海外研修



(高校生対象/年度により変更)
理科海外研修 ～マレーシア 資源の旅～
熱帯雨林の観察やマレー鉄道の乗車体験、地元企業の視察を通して、グローバルな視野を広げます。

2019年度参加者数 **7**名

日常の国際交流



(全年対象/年間を通して実施)
提携校から留学生を受け入れ、授業や課外活動を通じて交流しています。留学生の生活をホストファミリーやバディとして支援する取り組みも行っています。

2019年度留学生数 **22**名

長期留学制度

留学先で取得した単位を振り替え、復学後に上の学年に編入する「進級復学」が可能です。留学先や留学方法を定める準備段階から、留学担当教員がサポート。留学中に生じた履修や海外生活の不安、帰国後の復学や成績に関してなど、あらゆる相談に対応しています。時期や留学先を目的に応じて自分で決められる「私費留学」を含め、高校では例年約15名が長期留学を経験しています。

派遣留学制度

提携校で1年間、派遣留学生として学ぶプログラムです。

- 立教英国学院 中学部**
(中学2年4月～)
- ブライトン・グラマースクール**
(高校1年1月～)
- セント・ポールズ・スクール**
(高校2年9月～)

私費留学

自分で留学先の国や学校、プログラムを選択。興味や将来の目標に沿って留学のプランを自由に決められるため、英語圏だけでなくヨーロッパへ留学をする生徒もいます。



卒業生が語る
立教新座で培った

MY SPIRIT



TAITO
IIKURA

立教大学進学 世界を動かす力を。
培った行動力と自己表現力で
夢への道を切り開く

飯倉 大渡 / 立教大学 観光学部 4年

小学校時代からの夢は、世界中に等しく教育を提供すること。実現には世界とつながる人脈や財力が必要だと考え、一つの手段としてSNS開発に取り組んでいます。独学でプログラミングを学び開発したアプリは十数個。開発はマネジメントに似ており、高校時代に吹奏楽部の部長を務めて得た「個を見て全体をまとめる力」が役立っています。周りの目を気にせず目標達成のために自己表現できるようになったのは、高校3年でのギャップイヤー留学で意識が変化したから。日々試行錯誤を繰り返し、世界を動かせる存在を目指します。

2018年3月 卒業
高校での卒業論が
きっかけで立教大学
観光学部へ

2019年
大学在学中に
プログラミングを学び、
SNSをリリース

READ MORE



RYO
OGAWA

**会社経営の第一歩は
生徒会長としての経験
将来は日本を代表する経営者に**

小川 嶺 / 株式会社タイミー代表

大学2年次に隙間時間のアルバイトマッチングサービスを立ち上げ、経営者としてビジネスを展開しています。起業のきっかけは、高校2年次に生徒会長を務めたことでした。体育祭や文化祭の企画を一から考えたことで、自分の考えを発信して友人や地域の人々を喜ばせる楽しさを実感。周りを巻き込みながら、社会をより良くしたいという思いが芽生えました。事業拡大とともに従業員も増え、集団を率いる難しさに悩むこともありますが、ビジネスの現場では立教新座で培った生徒会時代のチームマネジメント力が生きています。

2016年3月 卒業
経営者を目指し
立教大学経営学部へ

2017年8月
株式会社タイミーを
設立

READ MORE



他
大学
進学

**医師になる夢に向かって
他大学受験と課外活動を
両立した日々**

有村 鉄平 / 東京大学 医学部 4年

中学生の頃から医師になりたいと思っていたため、高校2年次に他大学進学クラスを選択しました。大学受験を見据えた学習の過程では専門的な知識や興味深い演習問題に触れる機会も豊富にあり、多くのことを吸収できました。課外活動では、文芸部に所属し美術部との合同企画を実施。部員数を増やす取り組みも積極的に行いました。また、学内外の英語スピーチコンテストにも参加し、自分の考えや研究テーマについて発表しました。自由な校風の中で自ら考え行動した立教新座での生活は、夢に近づく大学生生活の糧になっています。

2018年3月 卒業
医師を目指し
他大学進学の道へ

2018年4月
東京大学
理科三類に入学

READ MORE



TEPPEI
ARIMURA

**挑戦を繰り返して身に付けた
「社会人としての素養」を生かし
世界の舞台で活躍を目指す**

宮崎 勇希 / 伊藤忠商事株式会社

この学校の魅力は、自分がやりたいと思ったことに挑戦できる環境が整っていること。挑戦するために必要な「自分で考え、自分の判断に責任を持つ」という社会人の素養を身に付ける機会をたくさん経験できました。高校2年次には一年間のアメリカ留学にチャレンジ。校長先生からの「思いっきり成長してこい」という言葉も、気持ちを後押ししてくれました。現在は官公庁への航空機販売を担当。これまで磨いてきた判断力や行動力、責任感を強みに、世界規模で航空機ビジネスに携わることが目標です。

2013年3月 卒業
立教大学経営学部
国際経営学科へ進学

2017年4月
幅広いビジネスを
手掛ける伊藤忠商事
株式会社へ入社

READ MORE



YUKI
MIYAZAKI



基礎を学び、学習を習慣化。 自由と自律の道筋をつくる

特定の教科に偏ることなくさまざまな分野の学びに触れ、基礎的な学習能力と学習習慣を身に付けます。
中学1年から自ら考え、判断・行動する場面を経験することで、将来につながる自主性と個性を磨きます。



特色1

「選択」をくり返し 自ら判断する力を身に付ける

英語の授業や社会・理科の校外学習では、
コースや見学先を自分で選択。自ら判断し、
主体的に考える力を育みます。



特色2

基礎学力を着実に養う 習熟度別授業

国語、数学、英語では、学習内容に応じた習
熟度別の少人数授業を展開。生徒の理解度
に合わせてきめ細やかな指導を行います。



特色3

本物に触れ、自ら体験

理科の実験授業、キャンパス内の自然観
察園や岩石標本の展示物などでの観察、
校外学習や研修旅行では現地ですら
見て触れる体験を多く実施しています。



CURRICULUM カリキュラム

中学のカリキュラムでは、基礎学力の定着を重視しています。
各教科をバランスよく、しっかりと学ぶことによって、広い知識と理解力、そして応用力を身に付けます。

学年	科目	国語	表現書写	社会	数学(数量)	数学(図形)	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	英会話	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
中学1年 35名×6クラス	時間	3	2	4	3	2	4	2	1	3	2	4	1	1	1	
中学2年 35名×6クラス	科目	国語α	国語β	社会	数学(数量)	数学(図形)	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	英会話	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
時間	3	2	4	2	3	4	1	1	3	2	4	2	1	1		
中学3年 35名×6クラス	科目	国語α	国語β	社会	数学	数学演習	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語1	英語2	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
時間	3	2	4	3	2	4	1	1	4	1	4	2	1	1		

PICK UP 授業・プログラム紹介

中学1年 表現・書写

読む・書く・話す(討論)・聞くなど、「表現」に関わる基礎的な事項の習得を目指す科目です。話し方の基礎、聞き方の基礎から学び、ディベートなどで、自分の考えを他者へ伝える力を養い、疑問・調査・結論という思考の道筋を組み立てる習慣を身に付けます。

表現	書写
読む 課題図書・新聞記事を読む、図書館で調べる	硬筆・毛筆
書く テーマ作文・読書感想文、文集作成	
話す・聞く スピーチ、発表・討論(ディベート)	

中学1年～3年 校外学習

社会科と理科において、教室で得た知識を現場で深める「校外学習」を実施しています。
研究機関や博物館を訪れ、実際に見て歩き、触れる学びを体感します。▶詳細はP.23

〈社会科〉	1年	〈理科〉
地理的分野 立教ゆかりの地など8コースから選択		実物にふれる つくばの研究機関2コースから選択
歴史的分野 国立歴史民俗博物館を見学	2年	調べ研究する 国立科学博物館を見学
公民的分野 研究テーマと見学先を自分で選択	3年	考え発展させる 研究テーマと見学先を自分で選択

MESSAGE 生徒と教員からメッセージ

授業の多様で幅広い学びが 将来の道を考えるきっかけに

中学2年 開沼 大和

校外学習や実験などの実践的な授業が数多くあるため、さまざまな学びに触れられると考え立教新座中学校に進学しました。入学前の想像通り、興味があることに熱中できる学校だと感じています。理科の授業ではコンピューターソフトを使って生活音の波形を調査。音の長さや高さによって波形が異なることに面白さを感じ、さらに科学への強い興味を持つようになりました。また、「みんなのために何かをしてみたい」という思いから、1年生ながら中学の生徒会長にも立候補しました。こうした経験を将来の進路選択に生かせるよう、これからも学びを深めていきたいです。



仲間と共に過ごす学校生活の中で 自らの可能性を見つけてほしい

英語科教諭 岸 良一

中学校の英語の授業では、音声や発音を重視した指導を心がけています。また、日本語など他言語と比較した豆知識や雑学をときに交えることもあり、生徒には言語に対して鋭敏になってほしいと願っています。授業を通じて「分からなくても、少しずつ前へ進もう」という姿勢を身に付けてもらえたらと考えています。そうした主体的に学ぶ姿勢は、学校生活の中で仲間と共に磨いていくものでもあります。立教新座中学校には、自ら動けば多くのことを実現できる環境が整っているので、友人と互いに高め合いながら努力を重ね、自分だけの可能性を見つけ出してほしいですね。

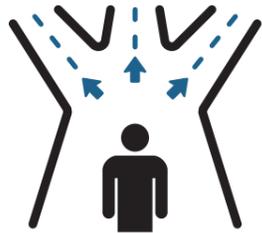
READ MORE





自ら学び考える力を付け、 自律した大人へと成長する

豊富な選択肢から主体的に選び取り、取り組む力を身に付けます。
自己を確立し、自身の価値観を持って考え、行動できる人間へと成長していきます。



特色1

履修科目も研究テーマも自分で選ぶ

履修する科目や卒業研究論文で扱うテーマは、生徒自身が選択します。自ら判断したことに責任を持ち、考え、やり遂げる力を養います。



特色2

「一般クラス」と「他大学進学クラス」

高校2年からは他大学進学を目指すための「他大学進学クラス」を設置。進路に応じたきめ細かい指導を行います。



特色3

発展した学びに触れる 立教大学特別聴講生制度

高校3年を対象に、立教大学の特別聴講生として大学の指定科目を受講できる高大連携プログラムを実施しています。



CURRICULUM カリキュラム

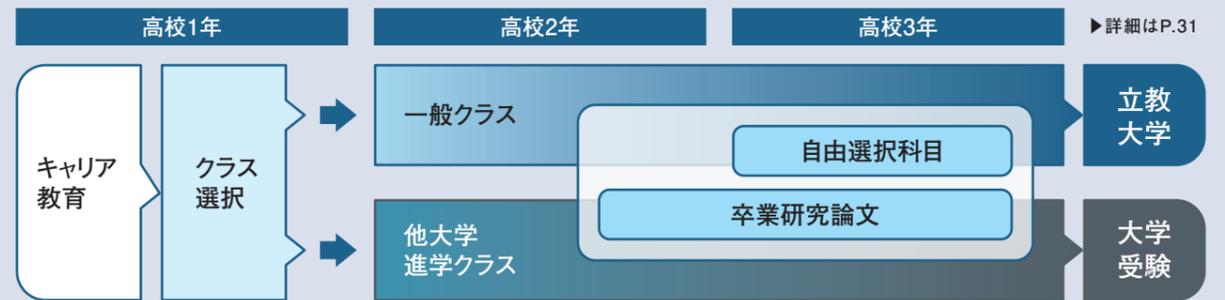
学年が上がるにつれて範囲が広がる選択科目が大きな特長です。
中学までに身に付けた基礎学力を土台として専門的な教養や論理的思考力を磨きます。

学年	科目	単位	必修科目	必修選択	計
高校1年 40名×8クラス	国語総合	5	世界史B	4	計 35 単位
	数学I	3	数学A	2	
	化学基礎	2	生物基礎	2	
	体育	2	保健	1	
	英語I	4	コミュニケーション	4	
	英語表現I	2	家庭基礎	2	
	聖書	2	総合的な探究の時間	1	
	HR	1	音楽I	1	
	美術I	2	美術II	2	
	工芸I	2	書道I	2	
	書道II	2			
高校2年 40名×8クラス うち1クラスは他大学進学クラス	現代文B	3	古典B	2	計 35 単位
	数学II	4	数学B	2	
	物理基礎	2	体育	3	
	保健	1	英語II	4	
	コミュニケーション	4	英語表現II	2	
	情報の科学	2	総合的な探究の時間	1	
	HR	1	日本史B	4	
	地理B	4	化学	4	
	生物	4			
高校3年 40名×8クラス うち1クラスは他大学進学クラス	現代文B	2	現代社会	2	計 31 / 33 単位
	体育	4	英語III	4	
	コミュニケーション	4	英語表現II	2	
	総合的な探究の時間	2	HR	1	
	古典B	2	発展現代文	2	
	世界史	2	世界史	2	
	日本史	2	政治経済・倫理	4	
	地理	4	物理	2	
	化学	2	生物	2	
	数学III	2	数学III	2	
	確率統計	2	自由選択科目	6~8	

※1「総合的な探究の時間」は、「卒業研究論文」として行う。 ※2「数学III」を選択した場合は、自由選択科目「数学III」も選択する。

CAREER 進路・進学

高校1年の春にOBによる講話会を実施するなど、入学後の早い段階から進路を考える機会を設けています。
高校2年からは、希望進路に応じてカリキュラムの異なるクラスも選択可能です。



MESSAGE 生徒と教員からメッセージ

授業の中で磨いた分析力と考察力を 卒業研究論文でも発揮したい

高校3年 飯原 健太

立教新座高校の授業の特長は、生徒の学ぶ姿勢を尊重し、伸ばしてくれる点だと感じます。特に印象的だったのが、1年次の聖書の授業です。キリスト教の教えに関するテーマでディベートを行いました。チームで意見をまとめる作業や、相手の発言に対して的確に反論することを繰り返して、周囲の意見を振り下げ、分析する能力が養われました。授業で培った分析力を生かして、2年次の「情報」科目では地域の魅力を紹介するプレゼンテーション資料を作成しました。自ら得た情報を基に深く考える姿勢は、これから卒業研究論文に取り組む中でも持ち続けていきたいです。



解を導くために必要な視点を 生徒自身が考える場を作りたい

数学科教諭 翁 直治

担当している数学の授業では、演習形式で問題を解く時間を多く設けています。知識を与えるのではなく、「学んだ知識をどう生かすか」を生徒自身に考えてほしいと思っているからです。一方で、数学は学年が上がるごとに扱える定理の数も増え、活用の仕方も応用的になります。生徒一人ひとりの状況を把握することはもちろん、授業の中で理解し、苦手なことをつからないよう、丁寧な説明を心がけています。実は、私自身も立教新座高校の卒業生。3年間で出会った友人は、今でもかけがえのない仲間です。生徒たちにも、卒業後も続く交流関係を築いてほしいですね。

READ MORE





卒業研究論文

自らの興味を深く掘り下げ、研究論文としてまとめあげます。解決を探る力と豊かな確かな日本語の能力を養います。

高校
2年
から

字数
12,000
以上

テーマ
自由

高校2年から1年間継続して完成に向けて取り組みます。 字数は12,000字から。大学進学後も役立つ表現力を身に付けます。 政治、教育、アート、異文化など、幅広いテーマを追究します。

●完成までの流れ



高大連携プログラム

高校3年生を対象として、大学の科目を受講できる制度や、大学図書館を利用できる制度など、一貫連携教育を進めています。

●立教大学特別聴講生制度

大学で設定されている科目の一部を「指定科目」とし、高校3年次の選択科目として履修することができます。大学生と同じレポートやテストに合格すると、本校での修得単位となるだけでなく、立教大学進学後の修得単位としても認められます。大学での学問や研究の一端に触れ、知的好奇心を高めます。

●立教GLP特別聴講生制度

立教大学の全学部学生対象プログラム「立教GLP(グローバル・リーダーシップ・プログラム)」の入門科目「GL101」を特別聴講生として受講することができます。「GL101」は、協力企業から提示された課題の解決にチームで取り組む授業で、大学生とのグループワークと振り返りを通して、自分なりのリーダーシップの発揮方法を見つけます。

立教GLPとは？

グローバル化が進む社会で求められる、新しい形のリーダーシップを育成するプログラム。カリスマ的な先導力ではなく、異なる思考や価値観を持つ一人ひとりがチームに貢献する力を育むことを目的としています。

Student Voice



立教大学
経営学部
大野 翔太郎 (2020年度卒業)

高校生で大学の授業を体験して 学びを深める楽しさを実感した

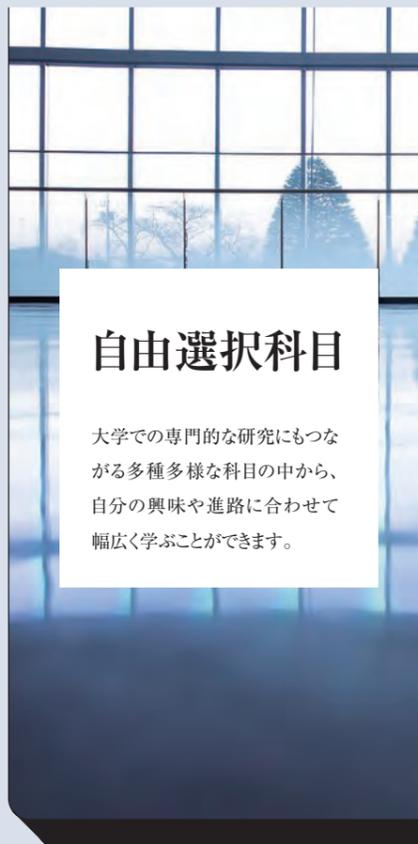
授業では、睡眠について大学教授をはじめとするさまざまな講師からの講義を聞き、学期末にレポートを執筆。大学の授業の専門性の高さや大学生の学びへの積極性を目の当たりにし、大学生活への期待感が生まれ、新たな知識を得る楽しさや面白さも実感できました。

READ MORE



●立教大学図書館の利用

特別聴講生の生徒は、立教大学の池袋および新座図書館を自由に利用することができます。さらに、他の生徒も本校の図書館を通して大学の蔵書を借りることができます。授業の予習・復習や、卒業研究論文の執筆に役立っています。



自由選択科目

大学での専門的な研究にもつながる多種多様な科目の中から、自分の興味や進路に合わせて幅広く学ぶことができます。

高校
3年

講座数
80

連続
2コマ

興味や志望する進路に応じて、自分で受講講座を選択します。 教科の枠を越えて、「自分の学び」が追究できる多様な科目を設定。 深い学びを身に付けるため、2コマ連続で授業を行います。

●2021年度「自由選択科目」講座一覧

お伽草子を読む／受験国語／戯曲を創造的によむ訓練／近現代小説をよむ／国際関係の研究／世界史ⅡA／世界史ⅡC／京都論／日本史演習／地理演習／ハワイの歴史／地域史研究／生命倫理と人権／異文化コミュニケーションと心理学／経済思想の研究／数学Ⅲα(4単位)／数学Ⅲβ(4単位)／総合数学演習／微分方程式で数学モデルを作る／ヒトの生物学A／物理実験／解剖(初級)／物理(4単位)／化学特講／生活の中の科学／元素誕生のからくり／環境生態学／スポーツ方法論(サッカー)／美術(3年)／立体造形／書道表現演習／総合英語A1／総合英語A2／英語表現演習／英語表現・作文／英検2級受験対策／English Zone／TOEFL Preparation／English in Music／History of War／スペイン語／朝鮮語／ロシア語／アラビア語／ラテン語／ドイツ語A／ドイツ語B／フランス語A／フランス語B／中国語A／中国語B／イタリア語A／イタリア語B／聖書と人権／聖書と、よくある話／モーセの律法、愛と公正／聖書とホスピタリティ／日本の伝統手芸／情報音楽入門／Web作成基礎入門編／プログラミング入門／メディア・リテラシー／メディアとジャーナリズム／制御プログラミング入門／リーダーシップ入門 自己&他者理解／データサイエンス入門／豊かな人生を切り開くリーダーシップ／卒論演習(14講座)

TIME TABLE 時間割



高校3年では、ほとんどの授業が選択科目になります。自由選択科目に加えて、必修選択科目も420通りの組み合わせから選択。多様な学びに触れることができます。

	月	火	水	木	金	土
1	自由選択科目					現代文B
2						数学
3	理科・社会	理科・社会	コミュニケーション英語Ⅲ	ホームルーム	体育	理科・社会
4	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	現代社会	理科・社会		コミュニケーション英語Ⅲ
5	現代社会	体育	英語表現Ⅱ	現代文B	国語	
6			国語	コミュニケーション英語Ⅲ	数学	

□…選択科目

●高校3年生 時間割例

- **理科・社会**
世界史、日本史、地理、政治経済・倫理、物理、化学、生物から選択
- **体育**
バレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、ラグビー、陸上競技、器械運動、ソフトボール、柔道、水泳から選択
- **国語**
古典B、古典講読、発展現代文から選択
- **数学**
数学Ⅲ、確率統計から選択

デジタルネットワーク社会に「共に生きる」力を磨く

情報化社会の進展とともに、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、情報活用能力が求められる現代。立教新座では、デジタルネットワーク社会に求められるこれらのスキルを養成するさまざまな取り組みを行っています。



主体的な学びを推進

● 授業・課外活動に活用

2020年度から立教大学と同様に全生徒にGoogleアカウントを発行し、Google Workspaceを導入しました。全ての授業(講座)のClassroomが設定されており、生徒はオンライン授業の受講や課題提出、スケジュール管理に活用しています。希望者へ向けた欠席授業のライブ視聴や、課外活動での連絡事項の共有などもGoogle Workspaceを使用しています。また、全生徒にMicrosoft Officeアカウントを発行するほか、ロイノート・スクールも活用しています。



● オンライン文化祭の開催

2020年度のS.P.F.(文化祭)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生徒が主体となってオンライン形式で開催しました。Google Workspaceを活用して専用Webサイトを作成し、動画コンテンツの作成やライブ配信などを実施。生徒のアイデアを生かした発表をしました。



→ P.21に2020年度S.P.O.F.(オンライン文化祭)実行委員の対談を掲載しています。

プログラミング・ITリテラシーの習得

中学1年からITリテラシーを講習会などで学び、中学3年では技術・家庭科の授業で情報倫理やコンピュータによる計測・制御など基礎知識を習得。高校2年の「情報の科学」ではその発展としてコンピュータの仕組みや情報処理の方法を学びます。また、高校3年の自由選択科目では、プログラミングについて実践的に技術を習得する講座や、情報を読み解き発信する力を付ける講座を開講。中学から高校と継続して、基礎的な知識から専門分野まで幅広く学べる機会を設けています。

■ 2021年度プログラミング・ITリテラシー関連開講講座一覧

2021年度は、高校3年の自由選択科目で以下の授業を開講しています。
プログラミング入門/制御プログラミング入門/データサイエンス入門/メディア・リテラシー/メディアとジャーナリズム

■ 第16回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2020 優秀活動事例賞受賞

2020年度は、高校2年の情報の授業でのオンライン教材を用いた情報モラル教育などが評価されました。

最新・最先端の学習環境

● 中学1年生全員がiPad所有、高校生はBYOD

立教新座では、Windows PCをPC教室3室に約120台、Call教室に約40台、iPad約50台を設置しています。2021年度からは教員と中学1年生全員がiPadを所有します。授業ではApple Pencil、Smart Keyboardも用いて感覚的な作業とキーボード入力スキルの両方をカバーします。高校生は推奨される仕様はありますが、BYOD(Bring Your Own Device)で個人が所有しているデバイスを授業で使用することもあります。



● 全教室にWi-Fi・Apple TVを導入

全教室でWi-Fi環境を整備し、全てのホームルーム教室にはApple TVと大画面プロジェクターを設置。これまで以上にインタラクティブな授業の展開が可能になりました。生徒は授業時間外でもインターネットを使った調査学習や課題に取り組むことができます。



Q&A

[よくいただくご質問]

カリキュラムについて

Q. 中学と高校でクラス担任は変わりますか?

A. 中学・高校でクラス替えはありますが、それぞれ3年間には基本的に同じ担任陣がその学年に関わるようになっています。

Q. 補習や補講はありますか?

A. 教科担当が生徒の学習の定着具合を見て、授業時間だけで足りないようであれば「補習」を行います。また「補講」は理解が進んでいる生徒を対象に、授業より発展的な内容や問題に取り組みます。中学では各学期末に補習・補講期間が設けられています。

Q. 授業で先取り学習は行いますか?

A. カリキュラム全体の進捗を進めるための「先取り学習」はしていません。定められた中・高の課程を前提としています。しかし、一歩先の内容を取り入れることで理解が進むと考えるものは、中・高、学年の枠にとらわれず学習しています。

Q. 海外留学はできますか?

A. 中学では2年次に立教英国学院(イギリス)に1年間留学する制度があります。原則として英国学院での修了単位を本校の単位に置き換え、3年生に復学します。高校ではセント・ポールズ・スクール(アメリカ)およびブライトン・グラマー・スクール(オーストラリア)と提携する派遣留学制度を設けています。また、2020年度より、コリヤーズ・カレッジ(イギリス)に1学期間留学するワンターム留学制度がスタートしました。留学中は「休学」となり、帰国後は「進級復学」または「留級復学」を選択します。

学校生活について

Q. 制服はありますか?

A. 中学生は指定の制服を着用します。高校生は制服の着用を自由としています。制服または学校生活にふさわしい服装であればかまいません。

Q. 食堂はありますか?

A. 3号館の1階に約500席の食堂(生徒ホール)があります。中高生ともに昼食を取ることができますが、お弁当を持参してもかまいません。売店で弁当やパンやおにぎりを購入することもできます。
《食堂の基本的な営業時間》
平日/10:30~14:00
土曜/10:30~13:30

Q. 通学時間や通学区域に制限はありますか?

A. 通学時間・通学区域は中高とも制限していません。在校生は広範囲から通学しています。詳細は、P.38の在校生の通学圏データをご覧ください。

Q. クリスマンでなくても入学できますか?

A. 毎週チャペルアワー(礼拝)があり、入学式、卒業式などの式典を礼拝形式で行うため、キリスト教らしさを感じるがあると思いますが、キリスト教の信仰を強要することはありません。中学では「キリスト教」、高校1年では必修科目として「聖書」の授業があり、一つの知識として、キリスト教の教え、聖書のことば、その歴史的背景などを学びます。授業なので、テストも行います。

READ MORE



Q&Aは
本校Webサイトでも
ご覧いただけます。

躍動する立教新座生

自由な校風のもと、自らの興味や関心を追求し、課外活動に励む立教新座生を紹介します。



史上初のS.P.O.F.を成功へ導いたプラス思考

オンライン文化祭を実施したS.P.O.F.*実行委員を代表して、委員長とサポートパート長の2人が語り合いました。

*2020年度のS.P.F.(文化祭)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン形式の「St. Paul's Online Festival」(S.P.O.F.)として開催しました。

越智:私は中学から立教新座で、中学生時代から何度もS.P.F.実行委員会のメンバーとしてS.P.F.の運営に携っており、高校生になったら委員長を務めることが目標でもありました。2020年度は史上初のオンライン開催が決まり、悩んだのですが学校の代表として自分なりにS.P.O.F.を盛り上げたいと委員長に立候補しました。

森田:私は校友会中央執行委員会の会計局局長を務めており、S.P.F.実行委員会の会計パートへ出向することが決まっていたので、他校交流、展示、本部、キャンパスツアー、外部、会計など、各パートを支えるサポートパートのパート長を兼任しました。

越智:最初は、文化祭は中止せざるを得ないという話でしたが、実行委員から「オンラインで開催したい」という意見が上がり、何度も先生方とぶつかりながら話し合いを重ねました。この話し合いによって委員一人ひとりに「S.P.O.F.を成功させよう」という意識が芽生えたと思います。開催が決まってからは、とにかくみんなが楽しめる文化祭を作り上げたいという気持ちで、マイナスの状況をいかにプラスに変えられるかに注力しました。

森田:今回の公式テーマは「Restart」。オンラインでの開催は史上初の試みであり、例年とは違った「初めて」が多くなります。これまでとは全く異なる新しい文化祭が形成され、新しい出発点になるという意味を込めました。

越智:オンライン開催の場となるホームページは、Googleサイトを利用して自分たちで作成。部活動の紹介や展示企画の動画などを盛り込み、二日間かけて

コンテンツを楽しめるよう更新しました。ホームページは多くの人がパッと見て楽しそうだと感じられるよう、色使いや構成にもこだわりました。森田さんと何度も連絡を取り合い、公開直前まで入念に準備しました。

森田:ホームページや動画の作成にはとても苦心しました。技術的な部分だけでなく、著作権や肖像権関連の検討事項が非常に多く、失敗がないよう慎重な作業が求められたからです。著作権については授業で学んだことが生かされましたが、許諾を得る数が多く、時間もなかったのどにか大変でした。

越智:YouTubeに投稿した動画の累計再生数は16,000回を超え、大きな反響が得られました。自分たちがゼロから作り上げたものがこれだけ多くの人から評価されたことに感動しました。この経験を経て磨かれたのはリーダーシップです。委員長という立場からみんなの仕事量や得意分野など全体のバランスを見て、自信を持って指示を出す力が身に付いたと感じています。また、自分たちで企画する楽しさを実感したので、大学でも文化祭の運営に携わりたいです。

森田:今年は、これまでの文化祭という既存概念にとらわれずに挑戦したことで、新たな文化祭の形を作り上げることができたのではないかと考えています。スマホ一つでつながれる時代だからこそ、オンライン開催という特徴を生かした「他校交流企画」も初めて実現できました。今年生まれた「他校とのつながり」は来年度も継続してほしいですね。後輩たちには、自分たちのやりたいことを形にしなが、2020年度以上に素晴らしい文化祭を作り上げてほしいです。



立教大学法学部 越智啓太 (2020年度卒業)



立教大学理学部 森田浩成 (2020年度卒業)

READ MORE



躍動する立教新座生

積極的に声を掛け合い チームの士気を高め勝利へ導く

剣道部 高校3年 山口 伊吹

高校剣道部主将として部員をまとめながら、日々の練習に取り組んでいます。これまで何度も県大会などで優勝している実績ある部をリードしていかなければならないプレッシャーはありますが、自分たちも良い結果を残せるよう、「全国選抜大会出場」を部全体の目標に設定しました。主将として特に意識しているのは、あらゆる場面で部員とコミュニケーションを取ること。チームに勢いが生まれるよう、稽古中のつらい場面や試合で劣勢の時には声を出して周りを鼓舞したり、技術に関する



アドバイスを後輩に伝えたりしています。自分から積極的に会話する姿勢を見せることで、部員同士も意見を言いやすくなり、今まで以上に練習の質も上がったと実感しています。その結果、2021年の埼玉県高等学校剣道新

人大会では、団体3位という成績を取ることができました。優勝を逃した悔しさはありますが、今後も自分からコミュニケーションを取る姿勢を忘れずに、さらに良い結果を残せるようチームを引っ張っていきたいです。



中学から始めた吹奏楽 みんなで一つの曲を作り上げるやりがい

吹奏楽部 高校1年 市川 翔太



音色やスライドを使った奏法に魅力を感じ、中学からトロンボーンを始めました。中学2年のときに出場した「2019年 第43回埼玉県アンサンブルコンテスト県大会」では、ピアノ演奏のために作られた曲を管楽七重奏用に編曲したため、一から音楽を作り上げるの

が大変でした。プロの演奏家や先輩だったらどう吹くだろうかと想像して細かい部分を修正したり、正確に吹けるまで何度も繰り返し練習したり、少しの意識で息づかいやメロディーの捉え方が変わるので、アイコンタクトや合図なども工夫しました。練習のかいあって金賞を受賞

し、西関東大会に進出できたことは良い思い出です。日々の活動の中では、個々が出す音色が一つに合さり、みんなの音になった時に強い達成感があります。初心者から始めた吹奏楽ですが、自分の音と向き合い努力を続けてきたことで、大きく成長できると実感しました。音楽大学への進学という夢もできたので、高校でもさらに演奏技術を磨いていきたいです。



Learning by doing

体験学習

社会や現場に触れる

体験学習は、教室で行われる授業で得た知識を現場で生かす貴重な機会です。物事を実際に見て、本物に触れることで、豊かな感性を磨きます。また、自分自身で「選択する」という経験を通して自主性を養い、自ら考え、判断できる人間へと成長していきます。

校外学習 中学1～3年

理科と社会科の2教科において、博物館や科学館、研究機関などを訪問する「校外学習」を実施しています。3年間の現場学習とレポート作成によって学びを深めるだけでなく、自らテーマを設定してレポートをまとめるための課題を発見する能力や表現力を磨きます。



社会科

1年

地理的分野

8つのコースで展開される歴史的建造物の見学や街の散策を通じて、地域社会の移り変わりとその歴史に触れます。築地や池袋など立教学院ゆかりの地もコースに含まれており、自校の歴史を学ぶ要素も含まれています。

2年

歴史的分野

国立歴史民俗博物館で古代から現代までの展示を見学しながら、観察や考察を通じた歴史学習を体験。授業で身に付けた知識と、史料の読解で得た歴史的背景にある事象や文化を結び付けることがねらいです。

3年

公民的分野

各自で興味・関心のある博物館や資料館を見学し、公民分野での校外学習レポートを作成します。日本銀行や憲政記念館、国会議事堂（参議院）などの見学を通して、政治や経済、国際関係への理解を深めます。

理科

1年

実物に触れる

「本物に触れること」をテーマとして、宇宙航空研究開発機構（JAXA）などつくばの研究機関を見学。宇宙や地球、科学技術について自分自身でテーマを設定し、人間と科学の関わりについて考えます。

2年

調べ探究する

「自ら確かめること」というテーマのもと、国立科学博物館を見学します。教室で行う授業では実験や体験が難しい「進化」や「地質」を中心に、物理や生物など幅広い分野の展示を通して実践的に知識を身に付けます。

3年

考え発展させる

生徒自身が調査テーマを設定し、テーマに沿った施設の見学を行います。自らの興味や学習の中で感じた疑問を深く掘り下げ、調査・観察を行うことで発展的な学びとしてレポートにまとめることを目的としています。

校外研修旅行 中学3年 高校2年

中学3年と高校2年では、それぞれ1学期に校外研修旅行を実施しています。訪れた先の歴史や文化、自然に触れる経験を通して、日本について学びを深めるだけでなく、多文化交流において重要な異なる文化や自然と共に生きる力を養います。

中学 日本の自然と文化に触れる

「日本の自然と文化に触れる」をテーマに5コースを設定。生徒自身で行先を選び、事前学習として少人数のグループに分かれて行動計画を立てたり、調べ学習をしたりします。現地ではフィールドワークや自主研修を行い、振り返りとレポート作成を行う事後研修も実施。さらに、S.P.F.(文化祭)では研修の成果をまとめたレポートを発表するため、見学だけでなく多岐にわたる総合的な学習として展開しています。



2019年度実施コース

- 北海道コース ● 東北コース ● 関西コース ● 屋久島・種子島コース
- 石垣島・西表島コース

高校 平和学習

「平和学習」をテーマに3つのコースを設定しています。戦争体験者らの講話を聞き、資料館や戦跡を訪れることで、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えます。また、高校2年「情報の科学」の授業と連携し、プレゼンテーションソフトを用いた「校外研修旅行記」を作成。研修の成果を発表することで、自分の主張を分かりやすく伝えるリーダーシップスキルも磨きます。



2019年度実施コース

- 中国・四国(広島)コース ● 九州(長崎)コース ● 沖縄コース

その他の体験学習

- 中学
- オリエンテーションキャンプ (1年のみ)
 - 清里環境ボランティアキャンプ
 - 音楽祭(1年のみ)
 - 音楽鑑賞会
 - 芸術鑑賞会
 - アメリカ・サマーキャンプ

- 高校
- 榛名ボランティアキャンプ
 - 清里環境ボランティアキャンプ
 - 立教大学特別聴講生制度
 - 立教GLP特別聴講生制度
 - 英国サマースクール
 - オーストラリア短期留学
 - 理科海外研修旅行
 - キャップイヤー留学
 - ワンタム留学

海外体験プログラムの詳細は P.10
立教大学特別聴講生制度、立教GLP特別聴講生制度の詳細は P.18

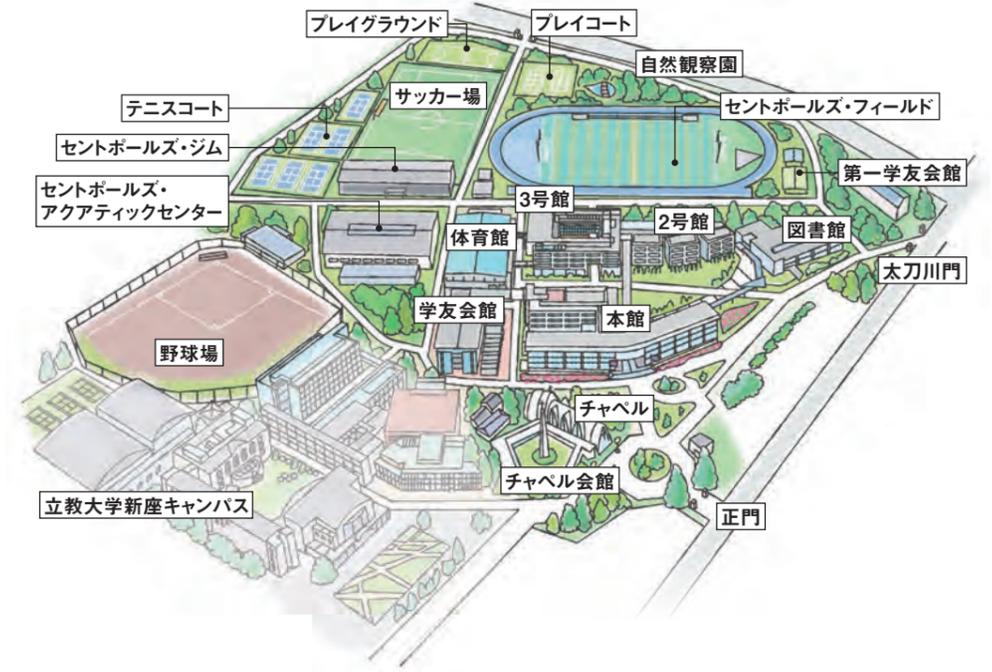




本館 2号館

Campus Map

敷地総面積	93,608㎡
校舎総面積	30,790㎡
普通教室	42
選択小教室	6
選択中教室	10
選択大教室	2
階段教室	1
理科実験室、特別教室	6
美術室	1
工芸室	1
技術室	1
音楽室	2
コンピュータ教室	3
CALL教室(コンピュータ教室)	2
調理実習室	1
進路指導資料室	1
書写・書道室	1
視聴覚室	1
生徒ホール(食堂)	
図書館	
セントポールズ・スタジオ	
体育館	
野球場	
テニスコート(6面)	
プレイコート(2面)	
セントポールズ・アクアティックセンター	
セントポールズ・フィールド	
セントポールズ・ジム	
サッカー場	
プレイグラウンド	
自然観察園	



3号館



図書館 / 約17万1,000冊の蔵書やCD・DVD資料などが幅広くそろっています。



チャペル



CALL教室 / 2019年度よりiPadを導入し、英語学習などに役立っています。



生物実験室

自由な学びを支える 立教新座の学び舎

10万㎡におよぶ緑豊かなキャンパスには、明るく風通しのよい校舎、公式競技も可能なスポーツ施設など、生徒が安心して過ごすことのできる環境が整っています。



セントポールズ・フィールド



セントポールズ・アクアティックセンター / 50m×10コースを備えた室内温水プールです。



サッカー場



自然観察園

年間行事

1年間を彩る多種多様な行事は、仲間との協力を通して新しい自分に出会うきっかけになります。

また、S.P.F.(文化祭)やイルミネーション点灯式など、実行委員会が主体的に運営を行い、自由と自律の心を養います。

中学



PICK UP

オリエンテーションキャンプ

中学1年生は、入学してすぐに2泊3日のキャンプを行います。トレッキングや自然観察などの活動を通して、自然に触れ、自然との関わり方を学ぶとともに、仲間と理解を深め、集団生活でのマナーを身に付けます。

入学式 **P**

新入生ガイダンス
イースター礼拝
オリエンテーションキャンプ **P**
標準学力テスト

創立記念礼拝

生徒総会
校外研修旅行
理科、社会科校外学習
中間試験
朝霞地区大会

期末試験

人権学習
美術特別授業
スポーツ大会
音楽鑑賞会

アメリカ・サマーキャンプ★
清里環境ボランティアキャンプ★

宿題試験
運動会 **P**
朝霞地区大会
学力テスト
中間試験



PICK UP

S.P.F.(文化祭)

クラス展示や文化部の発表、有志による喫茶店やデックスステージでのパフォーマンスなど、さまざまなイベントが行われます。企画と運営は、中学・高校それぞれの文化祭実行委員会が中心となっています。

S.P.F.(文化祭) **P**

収穫感謝礼拝
社会科校外学習
音楽祭
美術特別授業

イルミネーション点灯式 **P**

期末試験
クリスマス礼拝
芸術鑑賞会
英語スピーチコンテスト



PICK UP

卒業式

中学・高校の3年生がそれぞれの思い出を胸に、新しいステージへと旅立ちます。

宿題試験・英語実力試験
聖パウロ回心日礼拝
マラソン大会
生徒会会長選挙

学期末試験
芸術鑑賞会
卒業礼拝
卒業式 **P**

1学期 [4月～7月]

夏季休業 [7月～8月]

2学期 [9月～12月]

冬季休業 [12月～1月]

3学期 [1月～3月]

高校

入学式 **P**
新入生ガイダンス
イースター礼拝
標準学力テスト
創立記念礼拝

生徒総会
校外研修旅行
OB講話会
中間試験
立教大学学部学科説明会

期末試験
人権学習
体育祭 **P**

オーストラリア短期留学★
英国サマースクール★
清里環境ボランティアキャンプ★
榛名ボランティアキャンプ★

宿題試験
立教大学教員特別授業
中間試験
S.P.F.(文化祭) **P**

TOEIC® IP
収穫感謝礼拝
学生会会長選挙
学年末試験(3年)

イルミネーション点灯式 **P**
期末試験
クリスマス礼拝

理科海外研修★

宿題試験
聖パウロ回心日礼拝
立教大学推薦予定者発表
立教大学学部学科決定
人権学習
マラソン大会

学年末試験(1・2年)
ギャップイヤー留学★
卒業礼拝
卒業式 **P**
英語スピーチコンテスト
生徒総会



PICK UP

入学式

新しい立教新座の仲間として、中学・高校の新入生を迎えます。入学式はキャンパス内の体育館で、キリスト教の礼拝形式で行われます。



PICK UP

運動会(中学)／体育祭(高校)

中学は2学期に運動会を実施。3学年の縦割りチームが一丸となって勝利を目指します。高校は7月に体育祭を開催します。種目の選定や当日の運営は生徒自身が行い、サッカーやドッジボールなどの競技に取り組みます。



PICK UP

イルミネーション点灯式

チャペルでの礼拝後、正門にある2本のヒマラヤ杉に約1000個のイルミネーションを点灯します。立教新座の冬の風物詩として、クリスマス実行委員を中心に準備を進めます。

★は希望者のみ参加

立教新座生の一日

8:05



登校

多くの生徒は、志木駅からは徒歩で、新座駅からスクールバスを利用して登校しています。

8:30



チャペルアワー

礼拝は毎朝キャンパス内のチャペルで実施されており、中学2・3年と高校生は週1回の決まった曜日に礼拝に参加しています。

8:40



始業礼拝・朝礼

中学生は、校内放送による始業礼拝を行います。高校生は、SHRとして担任からの連絡事項を聞き、授業に臨みます。

12:35



1～4時間目

授業は1コマ50分。土曜日は4時間目までの時間割となります。

12:35



昼休み

昼休みは45分。生徒ホール(生徒食堂)でランチを食べたり、教室で弁当や売店の軽食を食べたり、自由に過ごします。

13:20



5～6時間目

中学生は、毎週木曜日は原則5時間目までの授業です。

15:10



終礼・清掃

終礼とともに1日の授業が終了。教室は自分たちで清掃します。

15:30



クラブ活動

ほとんどの生徒がクラブに所属し、活動に励んでいます。原則、中学は18:00、高校は18:30が完全下校時間です。



RIKKYO
NIIZA
CLUBS

クラブ活動

体育部

中・・・中学 高・・・高校

- 剣道部 中 高
- サイクル部 中 高
- サッカー部 中 高
- 柔道部 中 高
- 水泳部 中 高
- ソフトテニス部 中 高

- 体操部 中 高
- 卓球部 中 高
- テニス部 中 高
- バスケットボール部 中 高
- バレーボール部 中 高
- フェンシング部 中 高

- 野球部 中 高
- ラグビー部 中 高
- 陸上競技部 中 高
- アメリカンフットボール部 高
- 空手道部 高
- ゴルフ部 高

- 山岳部 高
- スキー部 高
- 馬術部 高
- ボート部 高

文化部

中・・・中学 高・・・高校

- 映画研究会 中 高
- 英語部 中 高
- 写真部 中 高
- 吹奏楽部 中 高
- 地歴部 中 高
- 鉄道研究会 中 高

- 美術部 中 高
- 文芸部 中 高
- アコライトギルド^{※1} 中 高
- クワイヤー^{※2} 中 高
- オルガニストギルド^{※3} 高
- 理科部 中

- 化学部 高
- 観測部 高
- 生物部 高
- 演劇部 高
- 落語研究会 高
- 音楽部 高

- ジャズ研究会 高
- 将棋囲碁部 高

※1・2 アコライトギルドとクワイヤーは、中学ではチャペルギルドとして一つの団体になっています。

※3 高校オルガニストギルドは、クワイヤー／オルガニストギルドとして一つの団体になっています。

充実した施設や指導環境のもと、部活動に励むことができることも、立教新座の魅力の一つです。
中学生は約95%、高校生は約90%が部活動に参加しています。

CAREER



「生徒一人ひとりが自分の希望する分野に進学すること」を進路指導の柱として、
 中学から自分のやりたいことや将来について考えます。
 高校では大学と連携したキャリア教育を行い、卒業後の進路決定を後押しします。

POINT 1

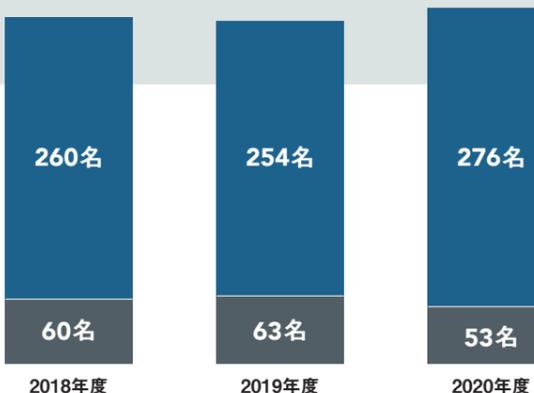
高校1年からさまざまな キャリア教育を実施

多様な職業に就く立教新座の卒業生による「OB講話会」や、
 立教大学と連携した授業・説明会を実施。
 きめの細かい指導で、生徒の自己実現をサポートします。

POINT 2

他大学受験にも 対応したカリキュラム

高校2年から、他大学進学を目指す生徒を支援するための
 「他大学進学クラス」を1クラス設置。
 受験に適したテキストや問題集を使用した授業を行うため、
 希望する大学への合格に向けた学習が可能です。



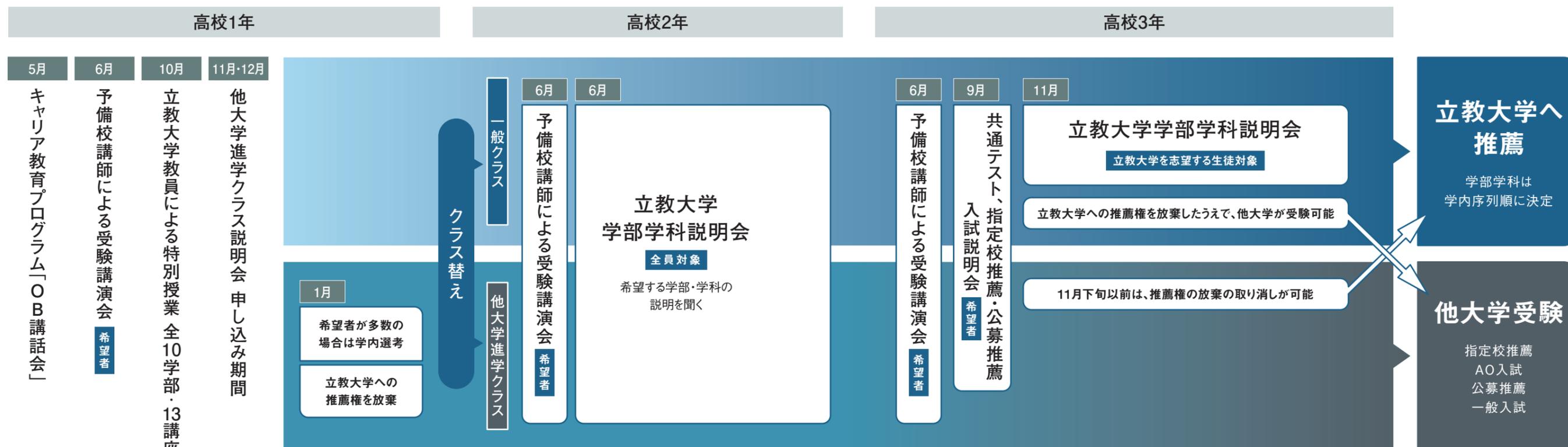
99%

高校3年間の学習成績が基準を
 満たしていれば、立教大学に推
 薦入学が可能です。
 過去3年間では、希望者の99%
 が立教大学に進学しました。

20%

他大学受験を志すことができるの
 も、立教新座の大きな特長です。
 例年約20%の生徒が他大学へ
 進学しています。

SELECTION 進路選択のイメージ



立教大学への推薦進学

受験による他大学進学

立教大学とは

立教大学は、1874(明治7)年の開学以来、知性・感性・身体バランスが取れた全人教育を意味する「リベラルアーツ」を教育理念とし、「専門性に立つグローバル教養人」の育成を目指しています。2024年の創立150周年を見据えた国際化戦略「Rikkyo Global 24」では、「海外への学生派遣の拡大」、「外国人留学生の受け入れの拡大」、「教育・研究環境の整備」、「国際化推進がバナンスの強化」の4つの目標を実現するために24項目の施策を講じています。2014年に文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」に採択されました。



立教大学推薦基準の概要

- 卒業研究論文を提出し、認定されること。
- 英語についての一定の能力が認定されること。
- 国語についての一定の能力が認定されること。
- その他の科目の能力が認定されること。
- 学校生活上の状況が良好であること(出欠状況等)。
- 立教大学への進学を希望し、勉学の意志を明確に持っていること。
- 自己推薦項目で一定のポイントを取得していること。
- 高校が定める卒業に必要な単位を修得していること。

2020年度立教大学推薦者数

学部	学科	人数
文学部	キリスト教学科	0
	文学科/英米文学専修	2
	文学科/ドイツ文学専修	1
	文学科/フランス文学専修	1
	文学科/日本文学専修	7
	文学科/文芸・思想専修	7
	史学科	5
	教育学科	6
	異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科
経済学部	経済学科	30
	経済政策学科	15
	会計ファイナンス学科	15
経営学部	経営学科	22
	国際経営学科	14
理学部	数学科	1
	物理学科	7
	化学科	3
	生命理学科	3
社会学部	社会学科	14
	現代文化学科	14
	メディア社会学科	14
法学部	法学科	33
	国際ビジネス法学科	11
	政治学科	11
Global Liberal Arts Program (GLAP)		0

学部	学科	人数
観光学部	観光学科	14
	交流文化学科	1
コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科	0
	福祉学科	0
	スポーツウエルネス学科	2
現代心理学部	心理学科	5
	映像身体学科	6
合計		276

CHECK

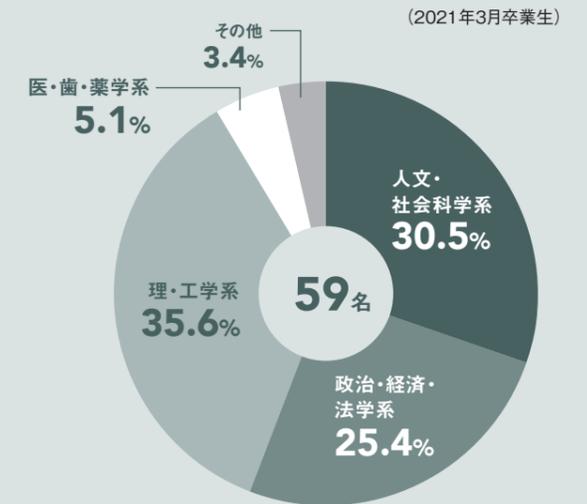
推薦対象者数が決まると、立教大学の学部学科定員数によって各学部学科への推薦者枠が設定されます。推薦対象者は学内序列順により希望学部学科を選びます。



他大学進学について

立教大学以外の大学進学を目指す生徒を支援するために、高校2年次より「他大学進学クラス」を1クラス設置しています。受験を前提として、主要科目では受験に適したテキストや問題集を使用するなど、他のクラスとは多少違う進度・内容の授業を行います。また、受験対応の選択科目を選択し受験に備えることになります。このクラスに入る生徒は、その時点で立教大学への推薦資格を辞退することになり、志望校合格を目標に2年間学習に臨みます。ただし、3年次11月の最終進路調査で、立教大学の推薦基準などの条件を満たしていれば、立教大学への推薦入学に切りかえることも可能です。一方で、一般クラスから他大学を受験することも可能です。最終的に他大学を受験する場合、立教大学への推薦資格を放棄することになります。

他大学合格者分野別内訳



大学入試合格者数

大学名	人数		
	2021	2020	2019
茨城大学			1
愛媛大学	1		
大阪大学			1
岐阜大学		1	
京都大学			2
群馬大学	1		
首都大学東京			2
信州大学	1		1
千葉大学	1	1	
筑波大学		1	
東京外国語大学		1	2
東京藝術大学	1	1	
東京大学	1		
東京農工大学		1	1
東北大学		4	1
長崎大学			1
新潟大学	1		
一橋大学	3	2	
北海道大学	1		
山梨大学			2
琉球大学		1	
横浜国立大学			1
横浜市立大学		1	
気象大学校	1		
防衛大学校		1	1
防衛医科大学校			1
海上保安大学校		1	
愛知医科大学		1	1
青山学院大学	4	3	2
麻布大学	1		
浦和大学	1		
岡山理科大学	1		
岩手医科大学		1	
学習院大学	1		3
関西学院大学		2	
北里大学		1	1
杏林大学		1	
久留米大学		2	
慶應義塾大学	10	9	21
工学院大学	2		
國學院大学	1		
国際医療福祉大学		3	
国際基督教大学	2	1	1
国士舘大学	1		

大学名	人数		
	2021	2020	2019
埼玉医科大学	1	2	1
埼玉工業大学	1		
芝浦工業大学	3	3	7
上智大学	3	4	4
昭和大学	1	2	
成蹊大学	1		
専修大学	1		
大東文化大学	2		
聖マリアンナ医科大学			1
千葉工業大学			1
中央大学	5	6	7
帝京大学	3	1	1
東海大学	1		
東京医科大学	1	1	1
東京音楽大学		1	
東京工科大学	2		
東京国際大学	1	2	
東京歯科大学	1		1
東京電機大学		5	5
東京農業大学		2	
東京薬科大学			2
東京理科大学	12	8	16
同志社大学	2	4	2
東北医科大学			1
東洋大学	1		
日本歯科大学		1	
日本獣医生命科学大学	1		
日本体育大学		1	
日本大学	1	3	3
法政大学	5	4	3
武蔵大学	3		
武蔵野美術大学			1
明海大学			1
明治学院大学			2
明治大学	8	9	12
明治薬科大学		1	
明星大学	1		1
桃山学院大学	1		
立教大学		2	6
立命館アジア太平洋大学			1
立命館大学	7		
早稲田大学	15	12	24
ミネソタ州立大学			1

中学校 入試情報



入試要項および出願方法は
Webサイトをご確認ください。
<https://niiza.rikkyo.ac.jp>

高等学校 入試情報



入試要項および出願方法は
Webサイトをご確認ください。
<https://niiza.rikkyo.ac.jp>

2022年度 中学校 入試概要

	一般[第1回]	帰国児童	一般[第2回]
募集定員	約100名	若干名	約40名
出願資格	2022年3月 小学校卒業見込み の男子	日本の小学校第6学年に相当する学齢男子児童であり、保護者の海外勤務に伴い海外に在留し、次のいずれかの条件を満たす者 ①海外在留期間が継続して1年以上で、帰国後1年以内の者 ②海外在留期間が継続して2年以上で、帰国後2年以内の者	2022年3月 小学校卒業見込み の男子
出願期間	2021年12月18日(土)12:00~2022年1月18日(火)23:59 Webのみ		2021年12月18日(土)12:00~ 2022年2月2日(水)16:59 Webのみ
書類郵送期間	なし	1月9日(日)~1月18日(火)必着	なし
入学試験	1月25日(火)		2月3日(木)
合格発表	1月26日(水)15:00 Webのみ		2月3日(木)22:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	1月26日(水)15:00~2月2日(水)16:59 Webのみ		2月3日(木)22:00~ 2月4日(金)11:59 Webのみ

試験時間・配点

▶一般入試【第1回・第2回】

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	理科	30分	50点
4	社会	30分	50点

▶帰国児童入試

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	面接(本人)	2科目終了後	—

2021年度 費用一覧

学費等納入金	
入学金	300,000円
授業料	624,000円
維持資金	310,000円
学友会費	10,000円
セントポール会費	21,000円
学費等合計	1,265,000円

(制服・教材 その他 約100,000円)

※2022年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円(複数口以上)を任意でお願いしています。
※入学手続時納入金の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分を返還します。
※複数回受験(第1回、第2回の同時出願や2回とも受験すること)での、合格基準の配席や受験料の割引はありません。

2021年度 入試結果

	一般[第1回]	帰国児童	一般[第2回]	
募集人数	約100名	若干名	約40名	
志願者数	1,741名	7名	306名	
受験者数	1,680名	7名	233名	
合格者数	758名	4名	40名	
補欠者数	99名	—	42名	
補欠繰上数	10名	—	4名	
合格最高点	244点	106点	245点	
合格最低点	159点	82点	199点	
補欠最低点	155点	—	184点	
教科平均 点 数	算数	41.9点	26.7点	47.5点
	国語	56.4点	43.9点	65.0点
	理科	25.8点	—	28.9点
	社会	29.4点	—	28.0点

2022年度 高等学校 推薦入試概要

募集人員	約20名
出願資格	下記の条件①~⑥すべてを備えていること ①2022年3月中学校卒業見込みの男子 ②本校を第一志望とし、合格した場合必ず入学すること ③3年間の欠席日数の合計が21日以内の者 ④中学校3年2学期の9教科5段階評定の合計が36以上かつ2以下がない者 ⑤中学時の課外活動・学外活動において次のA・Bいずれかの条件を満たしている者 A.体育活動において、都道府県レベル以上の大会でベスト8以上の成績を残した者。ただし、団体競技の場合は、試合に出場した者に限る B.文化活動において、都道府県レベル以上のコンクールで入賞またはそれに相当する成績を残した者。ただし、団体の場合は、大会に参加したメンバーに限る ⑥入学後は出願資格⑤に関わる本校のクラブ活動に所属し、その優れた実績をさらに伸ばす意志を持ち、学業との両立を図る意志のある者
出願期間	2021年12月11日(土)12:00~ 2022年1月4日(火)23:59 Webのみ
書類郵送期間	2021年12月28日(火)~ 2022年1月6日(木)必着
選抜方法	一次:書類審査 二次:面接
一次合格発表	1月14日(金)10:00 Webのみ
二次試験	面接試験 1月22日(土)
二次合格発表	1月23日(日)10:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	1月23日(日)10:00~ 1月27日(木)23:59 Webのみ

2021年度 費用一覧

学費等納入金	
入学金	300,000円
授業料	624,000円
維持資金	310,000円
学友会費	10,000円
セントポール会費	21,000円
学費等合計	1,265,000円

(制服・教材 その他 約100,000円)

※2022年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円(複数口以上)を任意でお願いしています。
※本中学から高校への内部進学の場合も、入学金を納入していただきます。
※入学手続時納入金の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分を返還します。

2022年度 高等学校 一般入試概要

募集定員	約60名
出願資格	2022年3月 中学校卒業見込みの男子 及び中学校を卒業した男子
出願期間	2022年1月9日(日)12:00~ 1月24日(月)23:59 Webのみ
調査書 郵送期間	2022年1月9日(日)~ 1月25日(火)必着
入学試験	2月1日(火)
合格発表	2月2日(水)16:00 Webのみ
入学手続時納入金 払込期間	2月2日(水)16:00~ 2月8日(火)16:59 Webのみ

試験時間・配点

時間	科目	試験時間	配点
1	数学	60分	100点
2	国語	60分	100点
3	英語	60分	100点

※英語はリスニングテストも含む

2021年度 推薦入試結果

志願者数	42名
一次合格者数	22名
合格者数	22名

2021年度 一般入試結果

志願者数	1,296名
受験者数	1,249名
合格者数	618名
補欠者数	181名
補欠繰上数	133名

Information

学校説明会	9月19日(日) 要予約 [中学]9:30~10:30 / 11:00~12:00 [高校]13:00~14:00 / 14:30~15:30
生徒による 学校説明会	10月23日(土) 要予約
S.P.F. (文化祭)	2021年度は、オンライン上での文化祭「St. Paul's Online Festival」(S.P.O.F.)として開催することとなりました。オンラインのみで実施し、ご来校いただいたイベントはございません。
オープンキャンパス	7月18日(日) 要予約

※詳細はWebサイトをご確認ください。



グローバルな世界に 羽ばたく「人」へ

本校の前身である立教高等学校が、この新座の地に根を下ろしてから60年あまりが経ちました。武蔵野の青空の下に広がる広大なキャンパス、近代的な校舎、充実した施設、そして同じ敷地内に併設された立教大学の新座キャンパス、立教新座中学校・高等学校は、ずっと変わらずにここにあるものと、時代とともに姿を変えたものが共存する、理想的な環境に恵まれた学校です。

これからの時代を生きていくため、グローバルな世界で生きていくためには、進んで人と関わることのできる力が必要となります。私たちは、人はそれぞれ違うということを理解し、それを前提として相手の気持ちを想像し、互いに支え合い、協力して新しいものを創り出すことのできる力を育てていきます。そのために、立教学院の建学の精神、「キリスト教に基づく人間教育」に則り、「真理を探究する力」、「共に生きる力」を伸ばしていきます。魅力のある「人」として羽ばたいていくことのできるよう、私たちと共に学びませんか。

立教新座中学校・高等学校 校長 佐藤忠博

立教学院について

立教学院は、米国聖公会から派遣された宣教師チャニング・ムーア・ウィリアムズ主教が1874年、東京・築地に聖書と英学を教える私塾を開いたことに始まります。今日まで「キリスト教に基づく人間教育」を建学の精神に据え、「真理を探究する力」と「共に生きる力」を育てることを共通の教育目標として、小学校から大学まで一貫した連携教育を行っています。

真理を探究する力

学生・生徒・児童たちが、他者から与えられるのではなく、自主的・自律的に学習・研究活動を進めることを目指します。

共に生きる力

友人、知人、家族をはじめ、地域、国、世界の人々と理解を深め、協力して今日の課題を担い、未来を開く力を育てることを目指します。

沿革

- 1874(明治7年) ウィリアムズ主教、築地に私塾を開くのちに「立教学校」と称する
- 1948(昭和23年) 「立教高等学校」として池袋に開校
- 1960(昭和35年) 新座に移転
- 1964(昭和39年) 海外研修旅行 開始
- 1969(昭和44年) 欧州研修旅行 (現 英国サマースクール) 開始
- 1970(昭和45年) 選択科目制度 開始
- 1980(昭和55年) 英語の習熟度別授業 開始
- 1990(平成2年) オーストラリア短期留学 開始
- 1995(平成7年) 他大学進学クラスを設置
- 2000(平成12年) 「立教新座高等学校」と改称し、「立教新座中学校」を併設
- 2014(平成26年) 新校舎、総合体育館、セントポールズ・フィールド完成
- 2015(平成27年) セントポールズ・アクアティックセンター完成



旧プール



旧第一体育館



旧本館

学校概要

在籍生徒数

(2021年4月1日現在)

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
6クラス	6クラス	6クラス	8クラス	8クラス	8クラス
205名	203名	206名	332名	322名	323名
614名			977名		
1,591名					

教職員数

(2021年4月2日現在)

チャプレン	2名	カウンセラー	2名	
教員	専任	73名	校医	3名
	講師	62名	図書館司書	3名
外国人講師	7名	理科実験助手	5名	
			事務職員 他	11名

在籍生徒の通学圏

(2021年4月1日現在)

中学・高校とも通学時間や通学区域に制限はありません。

埼玉県内だけでなく、東京都内や神奈川県や千葉県、茨城県など広範囲から生徒が通学しています。

区域	中学	高校	合計
練馬区	52	58	110
文京区	18	24	42
板橋区	35	36	71
北区	17	16	33
豊島区	24	30	54
足立区	11	17	28
荒川区	7	5	12
葛飾区	5	3	8
江戸川区	3	2	5
台東区	11	2	13
大田区	6	19	25
江東区	16	18	34
品川区	6	7	13
渋谷区	8	7	15
墨田区	1	3	4
世田谷区	22	38	60
千代田区	5	2	7
中央区	10	10	20
港区	7	20	27
目黒区	19	10	29
中野区	6	19	25
新宿区	26	20	46
杉並区	19	27	46
合計	334	393	727

東京23区

区域	中学	高校	合計
八王子市	5	3	8
立川市	3	8	11
武蔵野市	7	4	11
三鷹市	11	9	20
府中市	2	6	8
昭島市	2	1	3
調布市	3	10	13
町田市	2	5	7
小金井市	2	6	8
小平市	4	6	10
東村山市	5	3	8
国分寺市	4	6	10
国立市	2	7	9
福生市	0	1	1
狛江市	0	2	2
東大和市	0	1	1
清瀬市	0	2	2
東久留米市	5	6	11
武蔵村山市	0	2	2
多摩市	2	3	5
稲城市	2	2	4
西東京市	14	13	27
西多摩郡瑞穂町	2	0	2
合計	77	106	183

東京23区以外

区域	中学	高校	合計
ふじみ野市	7	8	15
富士見市	5	9	14
朝霞市	12	33	45
志木市	7	30	37
和光市	8	21	29
新座市	11	36	47
蕨市	1	4	5
戸田市	9	8	17
川口市	29	40	69
八潮市	0	3	3
三郷市	2	7	9
春日部市	1	3	4
草加市	4	13	17
越谷市	4	13	17
白岡市	0	1	1
北足立郡	0	1	1
所沢市	11	23	34
狭山市	0	4	4
入間郡	2	3	5
飯能市	0	1	1
入間市	0	2	2
日高市	0	2	2
さいたま市	41	76	117
坂戸市	0	2	2
鶴ヶ島市	2	2	4
比企郡	1	4	5
川越市	4	13	17
熊谷市	0	4	4
上尾市	3	10	13
桶川市	0	5	5
北本市	1	0	1
鴻巣市	1	5	6
蓮田市	1	0	1
久喜市	0	3	3
行田市	1	1	2
北葛飾郡	0	1	1
合計	168	391	559

埼玉県

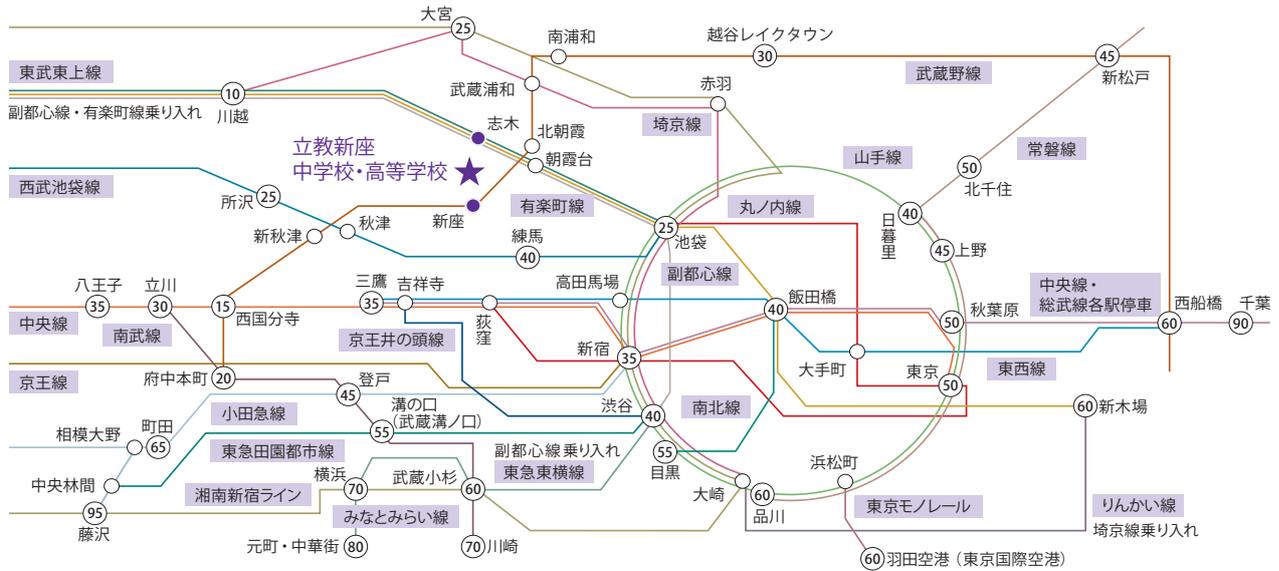
区域	中学	高校	合計
横浜市	6	24	30
川崎市	11	22	33
平塚市	0	1	1
相模原市	0	2	2
厚木市	1	0	1
大和市	0	1	1
海老名市	0	1	1
合計	18	51	69
千葉市	1	2	3
市川市	1	3	4
船橋市	2	2	4
松戸市	4	7	11
野田市	1	0	1
柏市	0	7	7
流山市	2	4	6
我孫子市	1	1	2
浦安市	3	5	8
合計	15	31	46
古河市	0	1	1
つくば市	0	2	2
合計	0	3	3
宇都宮市	1	0	1
那須塩原市	0	1	1
合計	1	1	2
その他	1	1	2
合計	1	1	2
総合計			1,591

(人)

ACCESS 交通案内

最寄駅までのアクセス

○の中の数字は、最寄り駅までの所要時間を示します。
時間はあくまでも目安です。



最寄駅からのアクセス



志木駅

- 東武東上線(東京メトロ有楽町線/副都心線相互乗り入れ) 南口より
- ・徒歩 正門まで約15分
- ・スクールバス 約10分(運行時間12:40~18:30)
- ・西武バス 約10分(清瀬駅北口行/所沢駅東口行「立教前」下車)

新座駅

- JR武蔵野線 南口より
- ・徒歩 正門まで約25分
- ・スクールバス 約10分(運行時間7:30~18:45)
- ・西武バス 約10分(志木駅南口行「北野入口経由」立教前」下車)

※スクールバスの運行状況など詳細は、本校Webサイトをご確認ください。

2021年5月現在



立教新座中学校・高等学校

〒352-8523 埼玉県新座市北野1-2-25
TEL:048-471-2323(代表) 048-471-6648(入試窓口)
FAX:048-473-0455
<https://niiza.rikkyo.ac.jp/> e-mail:rikkyohs@rikkyo.ac.jp



公式Webサイト



公式Facebook



公式Instagram